



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 三井住建道路株式会社

コード番号 1776 URL <http://www.smrc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井隆幸

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 澤木 忠 (TEL) 03-3357-9081

四半期報告書提出予定日 平成29年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,814	14.7	270	—	264	—	149	△70.8
29年3月期第2四半期	12,043	△18.5	13	△95.1	12	△95.6	511	231.9

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 168百万円(△72.1%) 29年3月期第2四半期 602百万円(266.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	8.18	—
29年3月期第2四半期	28.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	23,256	9,107	38.6	492.04
29年3月期	25,448	9,058	35.1	489.15

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,977百万円 29年3月期 8,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,200	△0.7	1,350	△1.1	1,350	△1.2	810	△41.3	44.40

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期2Q	18,555,000株	29年3月期	18,555,000株
30年3月期2Q	310,017株	29年3月期	310,017株
30年3月期2Q	18,244,983株	29年3月期2Q	18,246,033株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 平成30年3月期第2四半期の個別業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	13,301	16.7	247	—	253	—	152	△69.2
29年3月期第2四半期	11,400	△21.1	△21	—	△15	—	494	225.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	8.35	—
29年3月期第2四半期	27.09	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	22,501	8,950	39.8	490.57
29年3月期	24,735	8,907	36.0	488.22

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,950百万円 29年3月期 8,907百万円

2. 平成30年3月期の個別業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	0.1	1,280	0.1	780	△41.8	42.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付資料)

添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(四半期連結損益計算書)	5
(四半期連結包括利益計算書)	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(参考) 四半期個別財務諸表	9
(1) 四半期貸借対照表	9
(2) 四半期損益計算書	10
(補足情報)	11
四半期個別受注の概況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績は引き続き堅調に推移するとともに、設備投資に持ち直しの動きが見られ、人手不足を背景に雇用情勢の改善が続くなど、景気は緩やかな回復基調が持続しております。

道路建設業界におきましては、公共投資は底堅い動きとなっており、民間需要も持ち直しの傾向にありますが、主要材料であるアスファルト仕入価格の動向が不透明なことに加え、企業間の競争は依然として厳しい状況にあるなど、経営環境の先行きに予断を許さない状況となっております。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社をいう。以下同じ。)は、『ステークホルダーズに信頼される質重視の経営』を展開することを基本コンセプトに掲げた「中期経営計画(29/3期～31/3期)」に則り、安定した収益体質を確立し、顧客・株主・社員・社会・環境との関係を常に視野に入れた経営を実践することで、企業の社会的責任を果たすとともに、人材育成と労働環境の改善、株主満足度の向上を目指してまいりました。また、内部統制システムの整備・強化などコーポレートガバナンスの充実を図ってまいりました。

当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、受注高は163億42百万円(前年同期比3.8%増加)、売上高は138億14百万円(前年同期比14.7%増加)、経常利益は2億64百万円(前年同期は経常利益12百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億49百万円(前年同期比70.8%減少)となりました。

なお、「中期経営計画」の詳細につきましては、平成28年3月公表の「新中期経営計画策定のお知らせ」をご参照ください。次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.smrc.co.jp>

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べ21億92百万円減少して232億56百万円となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等が減少したこと等によります。

負債合計は、同22億41百万円減少して141億48百万円となりました。これは、支払手形・工事未払金等が減少したこと等によります。

純資産合計は、同48百万円増加して91億7百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益1億49百万円の計上により利益剰余金が増加したこと等によります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローにつきましては、仕入債務の減少等により営業活動によるキャッシュ・フローは34百万円の資金の減少(前年同期は18億71百万円の資金の減少)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により2億52百万円の資金の減少(前年同期は1億56百万円の資金の減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、ファイナンス・リース債務の返済による支出等により2億78百万円の資金の減少(前年同期は2億24百万円の資金の減少)となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、5億64百万円減少し、64億16百万円となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月10日に公表の連結業績予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,994	6,430
受取手形・完成工事未収入金等	10,440	7,692
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	730	1,808
材料貯蔵品	111	121
その他	287	507
流動資産合計	18,566	16,562
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,514	1,469
機械及び装置(純額)	1,871	1,764
土地	2,483	2,483
その他(純額)	117	104
有形固定資産合計	5,986	5,821
無形固定資産	101	93
投資その他の資産		
破産更生債権等	2	2
その他	835	820
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	793	778
固定資産合計	6,881	6,693
資産合計	25,448	23,256
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	8,189	5,911
電子記録債務	3,555	3,218
未払法人税等	354	125
未成工事受入金	404	1,571
完成工事補償引当金	5	5
賞与引当金	10	7
工事損失引当金	19	14
独占禁止法関連損失引当金	146	—
その他	1,279	894
流動負債合計	13,967	11,748
固定負債		
退職給付に係る負債	1,923	1,906
資産除去債務	80	81
その他	418	412
固定負債合計	2,423	2,400
負債合計	16,390	14,148

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	6,089	6,128
自己株式	△78	△78
株主資本合計	8,882	8,921
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	178	178
退職給付に係る調整累計額	△136	△123
その他の包括利益累計額合計	42	55
非支配株主持分	134	130
純資産合計	9,058	9,107
負債純資産合計	25,448	23,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	12,043	13,814
売上原価	10,969	12,479
売上総利益	1,074	1,334
販売費及び一般管理費	1,061	1,063
営業利益	13	270
営業外収益		
受取利息	0	0
受取地代家賃	2	1
その他	5	5
営業外収益合計	7	7
営業外費用		
支払利息	2	0
支払保証料	5	8
業務提携関連費用	—	3
その他	0	0
営業外費用合計	8	14
経常利益	12	264
特別利益		
固定資産売却益	4	2
投資有価証券売却益	11	—
収用補償金	11	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	16	—
特別利益合計	43	2
特別損失		
固定資産除却損	8	7
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	9	7
税金等調整前四半期純利益	46	259
法人税等	△480	104
四半期純利益	527	155
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	6
親会社株主に帰属する四半期純利益	511	149

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	527	155
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	—
退職給付に係る調整額	82	12
その他の包括利益合計	75	12
四半期包括利益	602	168
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	586	162
非支配株主に係る四半期包括利益	15	6

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	46	259
減価償却費	279	309
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△3
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△3	△5
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	△20	△146
受取利息及び受取配当金	△0	△0
支払利息	2	0
投資有価証券売却益	△11	—
投資有価証券売却損	0	—
固定資産売却損益(△は益)	△4	△2
収用補償金	△11	—
固定資産除却損	8	7
売上債権の増減額(△は増加)	2,034	2,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△674	△1,088
その他の流動資産の増減額(△は増加)	15	△208
その他の固定資産の増減額(△は増加)	1	0
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,938	△2,615
未成工事受入金の増減額(△は減少)	653	1,166
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△676	△140
その他	3	3
小計	△1,292	285
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△2	△0
法人税等の支払額	△577	△319
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,871	△34
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期積金の預入による支出	△1	△1
有形固定資産の取得による支出	△161	△230
有形固定資産の売却による収入	1	2
有形固定資産の除却による支出	△7	△4
収用補償金の受取による収入	4	—
投資有価証券の取得による支出	—	△1
投資有価証券の売却による収入	22	—
その他	△14	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156	△252
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△146	△159
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△73	△108
非支配株主への配当金の支払額	△4	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224	△278
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,252	△564
現金及び現金同等物の期首残高	7,823	6,981
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,570	6,416

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,620	2,392	12,012	30	12,043	—	12,043
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	579	579	—	579	△579	—
計	9,620	2,972	12,592	30	12,623	△579	12,043
セグメント利益	747	307	1,055	19	1,074	—	1,074

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	建設事業	製造・ 販売事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,287	2,493	13,781	33	13,814	—	13,814
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	811	811	—	811	△811	—
計	11,287	3,305	14,592	33	14,626	△811	13,814
セグメント利益	1,011	302	1,313	21	1,334	—	1,334

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、売電事業及び不動産取引に関する事業を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(参考) 四半期個別財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	6,496	5,821
受取手形・完成工事未収入金等	10,312	7,634
製品	0	0
販売用不動産	2	2
未成工事支出金	722	1,782
材料貯蔵品	111	121
その他	263	501
流動資産合計	17,909	15,862
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,478	1,433
機械及び装置(純額)	1,870	1,763
土地	2,472	2,472
その他(純額)	116	104
有形固定資産合計	5,938	5,774
無形固定資産		
	101	92
投資その他の資産		
破産更生債権等	2	2
その他	829	814
貸倒引当金	△45	△45
投資その他の資産合計	786	772
固定資産合計	6,826	6,639
資産合計	24,735	22,501
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,821	5,745
電子記録債務	3,555	3,218
未払法人税等	346	117
未成工事受入金	370	1,329
完成工事補償引当金	5	5
工事損失引当金	19	14
独占禁止法関連損失引当金	146	—
その他	1,342	904
流動負債合計	13,607	11,334
固定負債		
退職給付引当金	1,720	1,722
資産除去債務	80	81
その他	418	412
固定負債合計	2,219	2,216
負債合計	15,827	13,551
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,329	1,329
資本剰余金	1,541	1,541
利益剰余金	5,935	5,978
自己株式	△78	△78
株主資本合計	8,728	8,771
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	178	178
評価・換算差額等合計	178	178
純資産合計	8,907	8,950
負債純資産合計	24,735	22,501

この四半期貸借対照表は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,400	13,301
売上原価	10,408	12,040
売上総利益	992	1,261
販売費及び一般管理費	1,013	1,013
営業利益又は営業損失(△)	△21	247
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社受取配当金	5	11
受取地代家賃	2	1
その他	5	5
営業外収益合計	14	19
営業外費用		
支払利息	2	0
支払保証料	5	7
業務提携関連費用	—	3
その他	0	0
営業外費用合計	8	13
経常利益又は経常損失(△)	△15	253
特別利益		
固定資産売却益	1	2
投資有価証券売却益	11	—
独占禁止法関連損失引当金戻入額	16	—
特別利益合計	28	2
特別損失		
固定資産除却損	8	7
投資有価証券売却損	0	—
特別損失合計	9	7
税引前四半期純利益	3	248
法人税等	△491	96
四半期純利益	494	152

この四半期損益計算書は「四半期財務諸表等規則」及び「建設業法施行規則」に準拠して作成していますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(補足情報)

四半期個別受注の概況

(1) 個別受注実績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	受 注 高	
	百万円	%
30年3月期第2四半期	16,026	8.3
29年3月期第2四半期	14,799	△11.8

- (注) 1. 受注高は当第2四半期までの累計額
2. パーセント表示は、前年同四半期比増減率

工 事 部 門		前第2四半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		当第2四半期 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		比較増減 百万円	増減率 %
		百万円	%	百万円	%		
工 事 部 門	舗 装 工 事	10,227	69.1	11,465	71.6	1,237	12.1
	土 木 工 事	2,151	14.5	2,036	12.7	△115	△5.4
	計	12,379	83.6	13,502	84.3	1,122	9.1
	製 品 部 門	2,420	16.4	2,523	15.7	103	4.3
	合 計	14,799	100.0	16,026	100.0	1,226	8.3

(注) パーセント表示は、構成比率

(2) 個別受注予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	通 期	
	百万円	%
30年3月期予想	33,000	1.5
29年3月期実績	32,511	△0.1

(注) パーセント表示は、前年同期比増減率